

法人(事業所)理念		法人理念:利用者様がその人らしく楽しい生活を送っていただくため、利用者様に満足いただける真心のこもったサービスを提供いたします。 事業所理念:子どもや家族が安心して過ごせる和やかな環境のもと、一人ひとりの発達段階や特性を尊重し、成長の芽を丁寧に育てていきます。 支援にあたっては、子ども・家族・支援者が相互に理解と尊重を深め、地域とのつながりを大切にしながら、共に生きる共生社会の実現を目指します。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりの発達段階や特性、生活背景を踏まえ、個別支援計画に基づいた支援を行います。 ・安心して過ごせる環境の中で、健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性の各領域を総合的に捉え、遊びや日常生活を通して子どもの主体性と意欲を育みます。 ・家族や関係機関、地域との連携を大切に、子どもと家族が地域の中で安心して生活できるよう、継続的で切れ目のない支援を行います。 					
営業時間		8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ①健康状態の把握・増進→入室時の手洗いと検温。心身の状態の把握。 ②基本的な生活習慣の獲得→食事・排泄・睡眠・衣服の着脱・身の回りの適切な動作の支援と整理整頓。 ③構造化により生活環境を整える→時間や空間をわかりやすく構造化する(タイマー、ホワイトボード、絵カード、パーテーションの使用等) 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ①姿勢と運動動作の基本的技能の向上と補助手段の活用→運動遊び(大型遊具、サーキット、バランスボール、トランポリン等)、手先を使った遊び(粘土、セラパテ、スライム、折り紙、工作等) ②身体の移動能力の向上→散歩、公園遊び、山登り等 ③感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応→センサーリーディエット(くま歩き、カニ歩き、カエルジャンプ、スライム、粘土、センサーボトル等)、ナンバータッチ、伝言ゲーム、クッキング 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ①認知の特性についての理解と対応→感覚の特性に応じた環境設定(対象物の見やすさ、聞き取りやすさ等に配慮) ②感覚の活用や認知機能→色、音、形、数量、時間等遊びや日常生活の中で経験し、理解や気づきを育てる(絵の具遊び、新聞紙遊び、絵カード、クッキング、ままごと、ブロック、型はめ、リズム遊び、タイムテーブル、音当てクイズ、工作、トランプ等) ③行動障害への予防と対応→不快感の除去、絵カードや視覚的な指示の活用。スヌーズレンスペース、カームダウンスペース、安心グッズの活用。一人になれる空間づくり。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ①人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上や様々な手段の活用→絵カードや絵本の活用。ごっこ遊び。しりとり。伝言ゲーム。スリーヒントクイズ等 ②言語の理解と表出→絵カード等の活用。いないいないばあ!遊びや高い高い遊び。こちょこちょ。 ③読み書き能力向上のための支援→手つなぎ、点なぞり、ホワイトボードや砂文字、かるた、しりとり文字探しなどの遊びを通して、文字に親しむ。ジオボード、セラパテ。カルタ。迷路。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ①アタッチメント(愛着行動)形成と情緒の安定→安心できる環境づくり。信頼関係の構築。(肯定的な受け止め。気持ちを受け止め、言葉で代弁する。見通しのある関わり。成功体験の積み重ね。他者との比較ではなく、その子自身の成長を認める。 ②一人ひとりの成長に合わせ、遊びを通じた社会性の発達→遊びの通して「貸して」「どうぞ」「ありがとう」や順番などの経験をします。また共同制作を通し、仲間意識を育みます。簡単なルールの遊び(風船バレー、ボードゲーム)。感情カード。SST。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時、また電話等を活用し、利用時の様子を保護者へ丁寧に共有します。 ・ご家族の心配ごとや困りごとに寄り添い、相談や助言を行います。 ・支援時の様子をいつでも見学していただけるようにしています。 ・保護者同士が交流できる機会を提供するとともに、保護者研修会等を開催し、保護者が子どもへの理解を深め、日常生活や子育てにおける関わり方の工夫を身につけられるよう支援してまいります。 					

移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの変化に伴い、スムーズな移行ができるよう情報収集・共有等を行います。 ・保育園との交流保育を行っていきます。 ・サポートファイルを活用を促し、ご家族と一緒に記入や整理を行いながら、就学後や将来につなげていきます。 ・将来を見据えた支援を行います。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域施設利用：図書館や児童会館、くても、北村公園等地域の地域資源を活用します。 ・地域連携の強化：園や学校、福祉サービスと連携し包括的な支援体制を整えます。 ・地域のごみ拾い活動。
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の事前、事後会議の実施 ・内部研修（事例検討、伝達講習） ・外部研修（随時、職員のキャリア、レベルに応じた研修参加） ・法定研修（虐待・身体拘束に関する研修、感染症対策、感染症事業継続計画、自然災害事業継続計画、防災訓練） ・参考文献読み合わせ ・臨床心理士・公認心理師を招いて、定期的にケース検討会実施。
主な行事等	<p><地域交流> ・ごみ拾い・老人ホーム訪問等 <行事> ・親子親睦会・お誕生日会等 <季節の活動> ・お花見・七夕・水遊び・ハロウィン・クリスマス・小正月・味噌作り・雪遊び・節分・避難訓練（地震、火災、防犯、水害）等</p>